

# 殿山第二小だより

令和 3年11月22日 第23号

枚方市立殿山第二小学校

TEL:050-7102-9044

ホームページ・ブログで、お知らせしていますように、11月は、『読書（活動推進）月間』とし、5・6年生の図書委員会所属の子どもたちが、午前中の20分休み時間、午後からの昼休み時間（20分間）図書室を開放し、二つの活動を進めてくれています。

一つは、休み時間、図書室に来室した人が、一人ひとりに事前に配られている“スタンプカード”を持参すると、図書委員にスタンプを押してもらえて、めでたく20個のスタンプがたまると、図書委員会からますます読書好きになるプレゼントがもらえるという企画です。



もう一つは、校長室前と図書室前の掲示板上に「どくしょの木」が掲示されているところに、本の題名や紹介文、感想などを記入した「どくしょの葉」を貼り合わせていく取り組みです。紅葉した美しい“どくしょの木”に日々成長を続けています。

## 読書の秋



## 読書の秋について

「読書の秋」という表現の由来は、中国・唐の時代の文章家・詩人「韓愈」（西暦768年～824年）が自身の息子のために、学問の大切さを詠んだ詩の中に『燈火親しむべし：意味は「秋の夜は涼しさが気持ちよく、あかりで読書するにはとても適している』』という一節があり、これが、今日の「読書の秋」の由来になっているそうです。

親が息子に「学問は、読書が一番であり、息子よ！読書をきなさい！」という親心を込めてつくられた詩ということです。

現在は、西暦2021年。ずいぶん昔から、「読書の秋」は人々に親しまれてきた“言葉”ということが想像できます。

殿山第二小学校の図書室も「読書の秋」にふさわしく、図書委員会の子どもたちが、アイデアを出し合いながら魅力あふれる図書室運営をすすめてくれています。

知識や様々な考え方は、お金で買うことは出来ません。『読書』は、読んだ人に、様々な宝物を与えてくれます。

さあ、「読書の秋」にふさわしく、本に親しみ、本を読むことの楽しさを実感してみましよう！

## お知らせ

学校での取り組みの様子やお知らせ文書など、個人情報には留意しながら、日々、殿山第二小学校ブログ・ホームページを更新しています。PCサイト（タブレット）QRコードから、ぜひご覧になってください。

また、登録していただいています「ミル・メール」は、殿山第二小学校独自の内容、学年独自の事柄等を発信させていただいています。

確かで速やかな情報発信になりますよう、今後も努めていきたいと思っております。どうぞよろしく  
お願いいたします。



PCサイト（タブレット）：  
ブログQRコード